

寄宿舎って どんなところ？

みんなで協力し みんなで助け合い みんなで育ち合い
『生きる力』を豊かにするところです



①生活リズムと基本的生活習慣が身に付きます

寄宿舎では、みんなが日課にそって生活します。

生活リズムを身につける中で基本的生活習慣が確立され、見通しを持って、主体的に生活をつくる力が身に付きます。



②自立心を養います

寄宿舎では月曜日から木曜日まで生活し、金曜日の授業終了後帰宅します。

自分で出来ることは自分でします。自分で決められる事は自分で決めます。

「自分の力で頑張る」という自信が付き、『生きる力』が育っていきます。



③仲間と共に楽しい生活をつくる

寄宿舎では集団生活の中でルール・マナー、対人関係など、多くの経験をします。

係活動や余暇活動、行事のなかでみんなと協力しあいながら、自分の責任を果たし、自分たちの生活の場をより楽しい環境につくり上げていく意欲が育っていきます。

④卒業後への自信につながる

寄宿舎では毎日の生活の中で忍耐力が育ちます。

日々の体験の積み重ねが地域や職場における人間関係、仕事への対応等、卒業後の問題解決に役立つことが期待されます。

みんななかよく

